奈良市民だより

No. 378

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと、美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい自覚と誇りに生きましょう。

奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になりましょう。

奈良は福祉のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあいましょう。

奈良は清潔で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましょう。

奈良はのびゆくまち。市民の創意で、伝統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしましょう。

市民のうごき

10月1日現在（前月比増）

人口	272,370人	（657）
男	132,218	（318）
女	140,152	（339）
世帯数	85,923	（176）

日中平和友好条約早期締結を決議

促進奈良大会ひらく

五千人の市民が条約の早期締結を決議【右上】あいさつする鍵田市長

歴史に結ばれた奈良から国民運動へ

5,000人が決議に参加

中国西安市との友好都市提携をはじめとして、中国と最もゆかりの深い奈良市が、日中平和友好条約の早期締結を関係機関に強く働きかけようと、日中平和友好条約締結促進奈良大会が、日中国交回復五周年記念日を迎えた九月三十日午後一時から市内法蓮町鴻の池の市中央体育館で開かれました。

この大会は、奈良市と奈良市国際友好親善委員会、日中友好運動奈良県連絡会議の三団体が主催して開かれたもので、鍵田市長、加藤市議会議長はじめ尾崎天理・前川生駒・村島大和高田各市長、桜井田原本・吉村平群両町長、辻東吉野村長ら来賓と市民五千人が参加しました。

加藤市議会議長が「中国と因縁の深い私たち奈良市民は条約の早期締結に努力することを約束しなければならない。一日も早く条約の締結することを祈念した奈良大会の開会を宣言する」と述べて開会。

鍵田市長は「日中両国は子子孫々にわたって仲良くしなければならない歴史的な因縁がある。奈良市は西安市と友好都市提携を結んでおり、両市の精神的な結合は必ず日中友好に役立つものである。日中の友好団結のかなめとして、奈良と西安の関係は大切なのである。中国は覇権を求めず、道義的に、人間的に仲良くしましょうと手を差しのべてきてくれているのに、未だに国家間の条約が結ばれていないのは遺憾である。われわれだけで早期締結促進大会を開いて、政府に反映させようではないかということでこの大会を開かせてもらったが、奈良・西安の関係といわず、千二百年の関係がそうさせるのであって、奈良にはそれをしなければならない使命がある。われわれが先頭に立ってこの決意を明らかにし、政府に反映させ、将来の日本と中国との友好の基礎をなすこの条約を一日も早く締結されるようお互い協力し、手を携えて強力に推進していきたい」と熱情のこもるあいさつをしました。

ついで符浩中国駐日特命全権大使から寄せられた「中日両国の友好は、人心の向こうところ、大勢のおもむくところであり、いかなる勢力も拒むことのできない歴史的流れとなっている。中日両国人民の友情と、両国善隣友好関係の絶え間ない発展を祈る」旨の祝電が、披露されました。

つづいて日中平和友好条約の早期締結促進の決議にはいり、北山康夫（日中友好運動奈良県連絡会議議長）、北尾光二（市自治連合会長）、松本義起（市万年青年クラブ連合会長）、近東宏光（奈良青年会議所理事長）、杉本玉子（市地域婦人団体連絡協議会長）の五氏が中央に進み、北山議長が声高らかに力強く決議文（別項）を読み上げ、これを満場一致で採択し、政府ならびに関係機関へ送り、要請することにしました。

このあと日中友好運動奈良県連絡会議の阪本寿治事務局長が「私たちのこれからの運動を日本政府を動かすことができるような国民的な大運動として、この奈良から改めて喚起していかなければならないと新しい決意に燃えている。今日は大きい成功を収めることができたと確信します」と閉会のことばを述べました。

このあと来賓中の中国武術代表団が、流れるような太極拳、槍や剣、短刀、棒などの器具を使った武術を披露、会場を魅了しました。

決議文を朗読する市民代表
（右から近東、松本、北尾、北山、杉本各氏）

決議文

日中両国は、一九七二年九月二十九日の共同声明発表以来、ここに国交回復五周年を迎えました。

この五年間、日中両国間においては貿易・航空・海運・漁業等政府間の実務協定が調印されるなど政治・教育・文化・スポーツ等各分野における交歓交流は進展し、善隣友好の実をあげ、日中両国ノ民の間における友好団結は一段と進みました。

奈良市においても、千二百年来の友好往来と深い歴史的因縁を確認し合い、中国の西安市と一九七四年二月一日友好都市提携をなし、子々孫々にわたる友好増進活動を続けておるのであります。

しかしながら、日中両国間には真の平和と友好の礎となる日中平和友好条約が未だ結ばれていないことは、まことに遺憾であります。

日中両国は、互いに覇権を求めず、いつまでも友好的に相協力しあっていくのが両国人民共通の願いであります。よって政府は、日中共同声明の精神と原則に基き、アジアと世界の平和の確立のために、そして日中両国の子々孫々にわたる友好増進のために、速やかに日中平和友好条約の締結をはかられるよう強く要請いたします。

右決議する。

一九七七年九月三十日

日中国交回復五周年記念日中平和友好条約締結促進奈良大会

発行＝奈良市役所広報公聴課（奈良市北新町61の1）　電話（34）1111番　〒630　毎月1日・15日発行　全戸配布　　印刷＝共同精版印刷株式会社

分別収集いよいよ発足

一部に仕分けの不十分も

ゴミの合理的収集・処理をはかるため、市で新たに実施した「分別収集」は十月一日からスタートしました。実施以来わずか半月しかたっていないので、「燃やせるゴミ」「燃やせないゴミ」「大型ゴミ」「有害ゴミ」の四つに分別、さらに「資源ゴミ」として再利用できるものへの転換が、どの程度厳密に各家庭で仕分けられているかはなお十分につかみ切れませんが、この半月間の傾向について現場の清掃関係職員の印象は大体つぎのようです。

・「燃やせるゴミ」「燃やせないゴミ」の分別は、約九〇%の家庭で徹底されている。

・一ばん混乱しているのは「燃やせるゴミ」の中に、依然として空カンや発ぽうスチロール、ビニール、乳酸飲料・インスタントめん類の容器が多く混っていることだ。とくに、パック式食品に使われている発ぽうスチロールの皿が多い。これは「燃やせないゴミ」に分別してほしい。

・「燃やせないゴミ」の中に大型ゴミとして出さねばならない机・イスといったもの、また資源ゴミとして別途再資源化できるビン類・家電品などが多く混入している。

そこで市清掃事務所では、ゴミ収集の都度、分別不十分な家庭にはその状況に応じて四種類の注意書きを渡し、正しく分別してもらうよう協力を呼びかけることにしています。

また、ゴミの再資源化については、古新聞・ダンボール・ボロぎれなどは比較的よく実行されているようだが、ビン類・家電品の再資源化はまだまだといった傾向にあるので、これらも自治会や婦人会などが中心になって集団回収し、業者に売却するよう呼びかける方針です。回収業者のあっせんは清掃課（電話㉑三〇〇一番）でおこなっています。

「大型ゴミ」と同じ日に収集するケイコウ管・電池・体温計などの「有害ゴミ」は専用のビニール袋を自治会を通じて各家庭に配りますので、これらは収集時（年四回）までこの袋に入れておいてもらうよう望んでいます。

法律上の問題は法律相談所へ

資格のない人が報酬を得る目的で法律問題を扱うことは法律で禁止されています。

法律問題がおきたら、まず市や弁護士会の法律相談をご利用ください。

市の法律相談は毎週月曜日は市役所一階市民相談室（午後一時～三時半）で、火・木曜日は奈良地方裁判所内の弁護士会事務所（午後一時～三時）で奈良弁護士会の弁護士が直接相談に応じています。

ただし、裁判所の方へ行かれる場合は、市民相談室で必ず紹介カードをもらって行ってください。

訂正

市民だより十月一日号一面所載の「万年青年大行進」の記事中「山田信市郎さん」は「山田新一郎さん」の誤りでした。おわびして訂正します。

市役所の始業時間が変わります

来月一日から

奈良市役所の始業時間が十一月一日から今までより二十分遅く、午前八時五十分になります。終業時間は従来通り午後五時（土曜日は午後零時半）で変わりません。

市民相談

市政相談

本庁相談室＝平日午前9時～午後4時。土曜日は正午まで。
西部公民館＝毎週火曜日午後1時～4時。（電話㊹3978番）

法律相談

本庁相談室＝毎週月曜日午後1時～3時半は弁護士の直接相談。平日は午前9時～午後4時に「相談カード」を渡します。
11月中の担当弁護士（敬称略）
7日 谷村 経頼　14日 坂口 公男
21日 西田 正秀　28日 早川 勝夫

行政相談

本庁相談室＝毎週水曜日午前9時～午後4時。
11月中の担当相談員（敬称略）
2日 岩野政一　9日 近東 弘七
16日 羽渕幹夫　23日（休 日）
30日 竹 博美

人権相談

本庁相談室＝毎週金曜日午前9時～午後4時。
11月中の担当相談員（敬称略）
4日 東雲 茂男、荒木 武男　11日 植松宗平、五嶋光恵、細田 宏
18日 米浪勝之助、赤堀 綾子、高石武一郎　25日 狭川明俊、石原フジ

年金相談

年金課＝毎月第1月曜日午前10時～午後3時。厚生・国民各年金の相談。

心配ごと相談

本庁相談室＝毎週金曜日以外の平日午前9時～午後4時。土曜日は正午まで。

消費生活相談

本庁相談室・西部公民館＝毎週火・木曜日午前10時～午後4時。

家庭児童・母子相談

本庁相談室＝毎週金曜日午前9時～午後4時。
福祉第二課＝平日午前9時～午後5時。土曜日は正午まで。

戦没者遺族相談

福祉第一課＝毎月第1金曜日午前9時～午後4時。遺族年金などあらゆる相談。

電話サービスセンター

電話㉔1211㊥
・問い合わせ・相談・要望・苦情
・戸籍謄抄本・付票の写し、住民票の写しの交付予約など。
電話でどうぞ。

古都の緑保全に

懸命の松くい虫退治

最近特に松くい虫による松枯れが発生し、自然環境を破壊しています。日本一緑の多いまち、奈良市でもその被害が目立ってきました。県・市では松くい虫による松枯れを防ぐため、全力をあげて防除事業にとりくんでいます。

防除事業としては、健全な松に対して薬剤の空中散布や地上散布で松くい虫から松を守る予防事業と、すでに松くい虫で枯れた松を伐採、焼却する立木駆除があります。両方とも費用については国や県の助成があります。

詳しい事は県治山課（電話㉒一一〇一番）、市農林課（電話㉔一一一一番）へお問い合わせください。

植木即売会

奈良営林署では庭木の手入れ相談と植木（マキ・モッコク・ヤマモモ・三河クロマツなど）即売会を次のように催します。

とき＝十月二十二日～二十三日午前九時～午後三時（雨天決行）▽ところ＝大阪営林局グラウンド（赤膚町）

水道管などを売却

水道局

市水道局では、つぎの物件を一般競争入札によって売却します。入札希望者は市水道局経理課（東寺林町、電話㉔一一八四番）へ申し込んでください。なお物件の下見説明を十月二十日午後一時～三時に市水道局奈良阪倉庫（奈良阪町）で行ないます。

品名	数量	内容
故鉄鉄	約30,000kg	鋳鉄直管（FC）、同切管、仕切弁、消火栓、鉄管（直管にはセメントモルタルライニング管含む）
故ダクタイル管	約10,000kg	ダクタイル鋳鉄管の切管（内セメントモルタルライニング管含む）
故量水器	約1,800kg	メーター
故鉛	約2,400kg	鉛
故鉄	約300kg	鉄

10月27日～11月2日
全国防犯運動
お出かけはひと声かけてカギかけて

見送りの市民にあいさつする鍵田市長

「熱烈歓迎に感激」

友好の実挙げる

奈良市訪中友好代表団

友好都市中国西安市の招きを受けて、鍵田市長を団長とする第三次奈良市訪中友好代表団の一行二十三人は十月三日大阪国際空港発で中国に向かいました。出発に先立って午前七時三十分から市役所玄関ホールで壮行会が開かれ、市民代表や団員の家族、関係者ら約三百人が参加しました。

見送り人を代表して加藤市議会議長が「留守中のことはどうぞおまかせいただき、重大な任務を無事果たしてきてください」と述べ、鍵田市長が「奈良は歴史が示すように中国と結んだときに栄える。両市の友情をさらに深めるため、団員は一致団結して奈良市のもつ重大な使命を果たしてまいりたい」とあいさつし、団員一人一人を紹介しました。このあと加藤議長の音頭で激励の万歳を受けて一行は市役所を出発しました。

こんどの代表団は①日中および奈良・西安両市の友好増進②ハリ・キュウの医療技術の導入③動物親善使節、ニホンカモシカとヤマドリの護送を柱として将来の友好と文化交流の実を挙げることを目ざしており、六日から十一日まで西安市に滞在、そのあと揚州、南京、蘇州、上海、杭州を歴訪して十八日午後大阪空港着で帰国します。

鍵田市長は七日、西安市から電話で現地での歓迎ぶりをつぎのように伝えてきました。

「北京では四日廖承志中日友好協会会長らのあたたかいもてなしを受けたあと六日に西安市に入った。西安空港には王林西安市革命委員会主任はじめ市民数千人がわれわれを出迎えてくれた。そのあと、西安市革命委員会を表敬訪問したが、ここでも数千人の市民の熱烈歓迎を受けた。奈良市の代表団のためにつくられた〝奈良の間〟とでもいうような貴賓室に迎えられ、旧知の友と友情をあたためあった。七日は同市革命委員会大講堂で西安市民の歓迎大会が催され、可愛い少女たちの歓迎舞踊などがあって、われわれは西安市民挙げての熱烈歓迎に感激しながら友好の日課を果たしている」

新自治会長　敬称略　順不同

【町内自治会長】東紀寺町一丁目第二＝山下佐明▽船橋町＝乾末吉▽北之庄町第二＝田中嘉章▽飯守町＝高松忠一▽尼辻町一丁目第三＝撰森孜▽百楽園一丁目北＝野村和良▽中山町西二丁目＝田中顯憲

共同募金

あなたの善意で福祉天国建設を

社会福祉施設の充実や、恵まれない人たちへの援護など、福祉の向上を皆さんの善意に訴える〝赤い羽根〟の共同募金が一日から全国いっせいにスタート。今年は「赤い羽根で福祉活動に参加しよう」を統一スローガンに、各種団体の協力で募金活動が繰りひろげられています。

初日の一日には、市内でも午前七時半から近鉄奈良駅前をはじめターミナルなど十カ所で、鍵田市長や加藤市議会議長を先頭に、社会福祉協議会々員ら百五十人が通勤通学の人たちに協力を呼びかけました。

今年の奈良市の募金目標額は、八百五十一万四千九百円です。これらの募金は社会奉仕関係者による街頭募金をはじめ町内自治会などの地域募金のほか職域募金、個人募金などあらゆる階層に呼びかけて皆さんの善意に訴えるもので、集まった浄財は社会福祉のために使われます。

朗らか市民体育のまつり

【上】みんなで楽しくリズム体操【下】親と子が仲よくリズムに乗って……

市民体育のまつり

秋空にはつらつ 奏でる健康譜

「体育の日」の十月十日、市と市教育委員会、市体育協会共催の第十回「市民体育のまつり」が鴻の池運動公園を中心に十二会場で開かれました。日ごろ運動に縁の遠い人たちも、家族やグループで参加し、ともに汗を流そうという催しで、種目も簡単でくだけた初心者向けに編成されました。

午前九時半、鴻の池運動公園陸上競技場では、抜けるように澄んだ秋空のもと、子ども連れのパパやママ、防具に身を固めた少年剣士ら同公園内での種目の出場者二千人が参加して開会式。慶田市助役の激励のあいさつのあと、みんなで楽しく〝鉄道唱歌〟に合わせてリズム体操。続いて帝塚山中学・同高校生百人によるスウェーデン体操をみてそれぞれの会場へ。

陸上競技場では「親と子のスポーツ広場」として体力テストやリズム体操、トランポリン教室があり、ちょっぴりおなかの出たお父さんが子どもといっしょに飛んだりはねたり。声援を送っていたお母さんもいつの間にか仲間に入って、和気あいあいの健康図絵をあちこちに展開しました。また婦人バレーボールには二十八チームが参加し、中央体育館と奈良高校体育館で夫や愛児の盛んな声援を受けて熱戦を繰りひろげました。テニスは松本氏コートほか二か所で四百人が参加、親子・夫婦の部では息の合ったプレーを随所に見せていました。

このほか市内小学生のちびっこ野球は市営球場と鴻の池球場で六十四チーム、ソフトボールは柏木グランドほか二か所で四十一チーム、バドミントンは三笠中学体育館で家庭婦人大会と少年少女バドミントン教室が開かれました。

中央武道場の剣道練成会には少年や女性の剣士をふくめ三百人が参加。姿勢と構え、打ち方、切り返しなど基本技の指導をみっちり受け、指導者の胸を借りてのかかりげいこに汗を流しました。一方柔道では百二十人の可愛い〝姿三四郎〟が参加して少年柔道大会が開かれました。

またサイクリングは午前十時半鴻の池運動公園をスタート、群れ飛ぶ赤トンボと共に百人が銀輪を連ねて九体寺—岩船寺などを経てスタート地点に戻る約二十キロのコースを完走しました。

留守中の火事がふえています

出かけるときは火の元をたしかめ、隣りへ声をかけましょう。

秘技・秘術を披露
奈良を親善訪問
中国武術代表団

日中国交回復五周年を記念して来日し福岡、大阪などで公演をした中国武術代表団（王亮団長ら三十九人）が、九月三十日市役所に鍵田市長を表敬訪問しました。

午前九時半市民や職員の盛んな拍手を受け来庁した一行は「西安の間」と「トレドの間」で鍵田市長や加藤市議会議長らと懇談、武道を通じての日中友好交流に話しがはずんでいました。一行には西安市第三十六中学校の生徒の趙長軍選手（16歳）も加わっており、「西安の間」に入る西安市民〝第一号〟となりました。

このあと、一行は飛火野でシカ寄せを楽しんだり、大仏殿や唐招提寺を参観したあと、午後二時半五千人の市民が待ちうける演武会場の市中央体育館へ。

中央体育館では色あざやかな民族衣装の選手一人一人が紹介され、鍵田市長から、この日開いた日中平和友好条約締結促進奈良大会で「日中平和友好条約を早く締結するよう」との決議文を満場一致で決議したことを聞かされ、代表団は大きな拍手でこれをよろこんでいました。

演武は八人の少女からなる集団太極拳からはじまり、剣術、双頭双槍など十四種目を披露、ゆったした太極拳以外はすばやい動きの連続で、一瞬の動作をまちがえると大けがをしそうなスリルに富んだ演技を披露。なかには孫悟空をまねたユーモラスな棒術もあり、参観の子どもたちの人気をさらっていました。

このあと日本側は剣道や柔道の形を隣りの市中央武道場で代表団に披露しました。

代表団は午後六時から奈良ホテルでの歓迎会に出席し、夜は市青年の家で宿泊、翌一日にはつぎの公演地名古屋に向かいました。

集団太極拳を演ずる中国武術代表団

部落解放訴える行進隊
21日に奈良へ 三つの問題解決めざす

部落完全解放への願いをこめ、当面する三つの問題、すなわち①「同和対策事業特別措置法」の強化延長②「地名総鑑・部落リスト」の糾弾③「狭山裁判」上告棄却再審要求のたたかいを全国民に訴えるための行進隊が十月一日鹿児島を出発、各地をオルグしながら十月三十一日の東京での中央集会に向け行進を続けています。

福祉施設の人々へ秋の味覚贈る

市農業研究会連合会、市花卉園芸組合、市花木園芸組合、市きのこ生産振興協議会、市養鶏組合、東部・田原両農業協同組合など市内の農業生産団体では、秋の味覚や香りを施設の人たちに味わってもらおうと、善意銀行を通じてこのほどナス、キュウリ、しいたけ、菊、茶、卵など多数を社会福祉法人和楽園、同大倭安宿園へ贈りました。

平城宮跡菊花大会
24日から 今年は市役所で

市と県菊花連盟共催の「平城宮跡菊花大会」が十月二十四日から十一月二十三日まで、ことしは特に平城宮跡の一角にある市役所の玄関前で開かれます。

菊は千二百余年の昔、遣唐使によって中国から奈良にもたらされたといわれ、奈良はいわば日本菊の発祥の地です。菊花大会はこれを記念して四十六年から開かれているもので今年で七回目。市民の心こもる作品を募っています。

応募は大菊三本立て一人一鉢で、十月二十一日までに市観光商工課（電話㉞四七三九番）へ申し込んでください。出品要項などくわしいことは同課へ問い合わせて下さい。

奈良市には十月二十一日午後五時県庁前に到着、翌二十二日にかけて市内をオルグし、午後二時に生駒市に向け出発します。

私たちはこの機会に、同和問題が国民的課題であることの認識を高めるとともに、行進隊をあたたかく迎えましょう。

石油ストーブは自動消火装置付きを
市条例

石油ストーブは地震などのときに転倒しないよう常に安定した場所で使用することが大切ですが、万一大きな地震などで倒れた場合に、自動的に消火する装置のついたものを使用しなければならないことになっています。

奈良市火災予防条例では昭和五十三年一月一日までにみなさんの家庭にある石油ストーブを耐震自動消火装置のある安全なものに取り替えるよう規定されています。

石油ストーブの使用には間があります、買い替えの時などは必ず自動消火装置のあるものを買ってもらうよう心がけてください。

新・増改築家屋の実態調査

さきにお知らせしました通り、市では新築と増改築の家屋の実態調査を十月一日から来年一月三十一日まで行ないます。これは、固定資産税の課税に必要な調査で、今年一月二日以降に新・増改築された家屋が対象になります。

調査期間中に市資産税課の職員がうかがい、建物の内外部の仕上げ状況を調べ、床面積の実測を行ないます。建築確認書などを提示のうえご協力をお願いします。

なお、係員は身分証明書を持っていますので確認してください。

—資産税課

全国道路交通情勢調査
26日

建設省では十月二十六日（水）全国いっせいに自動車交通の出発点、コース、終点、運行目的などを調べる全国道路（街路）交通情勢調査を行ないます。この調査は自動車や道路の利用実態をつかみ、今後の道路計画・管理などの基礎資料にするもので、三年に一回行なっています。

奈良市で調査対象となる自動車は、無差別に抽出された約七千九百台です。二十六日の調査日までに調査員が調査票の配布と説明に、また調査日以後に調査票の回収に対象家庭を訪問しますのでご協力をお願いします。

創立記念に図書購入資金を寄贈
奈良セントラル・ライオンズクラブ

奈良セントラル・ライオンズクラブ（海保雅一会長）は今年九月二十三日創立式を挙げましたが、同クラブではこれを記念して、市立図書館の図書購入費として五十万円を寄付しました。今後定期的に寄付する予定なので、同図書館では古都奈良にふさわしい図書を購入、「セントラル・ライオンズクラブ文庫」を開設することにしています。

福祉年金の支払い月が変わります。

52年 11月11日　53年 4月11日　53年 8月11日　となります

(9月～11月分)　(12月～3月分)　(4月～7月分)

西部公民館

(市内学園北二丁目、電話㊸〇一〇一番)

秋季文化祭　十月二十八日から三十日の午前十時から午後五時まで(三十日は三時まで)開きます。公民館受講生による書道、つまみ絵、組みひも、盆栽など約五百点の作品を展示、バドミントン・卓球などのスポーツ試合、料理教室生による料理バザーなどを催します。

登美ケ丘公民館

(市内中登美ケ丘一丁目、電話㊷七四三一番)

きもの着付け教室　十一月十八日～十二月二十三日の毎金曜日、午後一時半～四時。六回で終了。市内在住の婦人三十人(定員超過の時は抽選)。

参加希望者は往復はがきに教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を書いて十月三十一日(必着)までに同館へ。

中央公民館

(東寺林町三八、電話㊸六五二七番)

つぎの各教室を開きます。参加希望者は往復はがきに希望教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を書いて、十月二十九日(消印有効)までに同館へ申し込んでください。定員超過のときは抽選。

着物着付け教室　十一月十二日～来年二月十八日の毎土曜日、午後一時～三時半。参加できるのは市内在住の婦人二十人。

ペン習字教室　十一月十五日～来年一月三十一日の毎火曜日、午後一時～三時半。参加できるのは市内在住の成人五十人。

和裁教室　十一月十六日～来年二月八日の毎水曜日、午前九時～正午。参加できるのは市内在住の婦人二十人。

開館五周年記念文化祭

三笠公民館と勤労青少年ホーム

三笠公民館と勤労青少年ホームが開館して五周年を迎えるので、三笠公民館グループ協議会と勤労青少年ホームリーダー連絡協議会の共催で、その記念文化祭をつぎのように催します。

とき＝十月二十三日(日)午前十一時～午後四時半▽ところ＝三笠公民館・勤労青少年ホーム(両館とも大宮町一丁目、電話㊸〇五一五～六番)▽内容＝式典、市長講話、学習発表会と作品展示会など。

ガールスカウト団員を募集　ガールスカウト奈良市地区協議会では、学園地区でガールスカウト団員を募集します。応募資格は小学校一年～同六年生の女子で、定員は三十八人。

参加希望者には十月三十日(日)午後一時から西部公民館で説明会を開きます。詳しい事は山口喜代美さん方(五条畑町一〇五六―七〇、電話㊷四八九一番)へお問い合わせください。

児童文学講演会

市立図書館で

市図書館では〝子どもに与えたい真に生きた図書を〟の願いをこめて「児童文学講演会」をつぎの通り開きます。

とき＝十月二十一日(金)午前十時～正午▽ところ＝市中央公民館(東寺林町)▽テーマ＝子どもと子どもの本▽講師＝白須洋子氏(青和小学校教諭)

体力づくり県民大会

平城宮跡で　11月3日

市教育委員会などの共催でつぎのように、昭和五十二年度「体力づくり県民大会」を催します。

とき＝十一月三日(文化の日)午前十時半～午後三時。雨天の時は十一月十三日(日)▽ところ＝平城宮跡大極殿跡▽種目＝トリム体操、歩け走ろう会、オリエンテーリング・ゲーム、クロッケー、親と子のリズム体操。

参加希望者は当日午前十時半までに昼食持参で会場へ集合。クロッケーは登録制です。くわしくは市教育委員会保健体育課(北新町、電話㊹一一一一番)へ。

母子家庭運動会

23日　椿井校で

市では第六回「奈良市母子家庭運動会」をつぎのように開きます。母子家庭の小学生と母親(市内在住)が健康の一日を楽しむもので、参加希望者は福祉第二課(電話㊹四七五六番)へ申し込んでください。

とき＝十月二十三日(日)午前十時～午後四時、雨天の時は十月三十日(日)▽ところ＝椿井小学校(椿井町)

今月は郵便貯金月間　郵便貯金で預かったお金は、国の財政投融資としてくらしに関係の深い住宅の建設、生活環境の整備など、福祉の向上と経済の発展に役立てています。

郵政省では、郵便貯金の働きを理解してもらうため十月を「豊かなくらしと住みよい社会をつくる郵便貯金月間」としています。また十月二十四日から三十一日までを「郵便貯金週間」として、各地の郵便局でいろいろな行事を実施します。＝郵政省

母親教室

若妻と妊婦に

奈良保健所(西木辻八軒町、電話㊸六一七一番)と西奈良保健センター(登美ケ丘二丁目、電話㊸五九一一番)で若妻や妊婦(妊娠七カ月まで)のための母親教室をつぎのように開きます。

受講希望者は希望会場へ電話で住所・氏名・年齢・妊娠月数を明らかにして申し込んでください。当日は母子手帳と筆記用具をお忘れなく。カッコ内は西奈良保健センターの開講日。時間はいずれも午後一時～三時半。

11月2日(9日)「妊娠中のくらし方」「妊婦体操」「乳房の手入れ」

11月9日(4日)「妊娠中の歯の衛生」「妊娠中のたべもの」

11月16日(18日)「お産のなりゆき」「赤ちゃんのおふろと衣類」

11月30日(25日)「赤ちゃんの育て方」「家族計画」

住民検診 ⑤

日本の結核事情は、衛生環境がよくなったことや、医学の進歩により著しくよくなりました。このイメージが社会に定着し、欧米諸国に比べ有病率・死亡率がともに高いにもかかわらず「かからない病気」「死なない病気」と思われ、結核への関心が低くなってきています。特に主婦やお年寄りなど受診の機会の少ない人の有病率が高まっています。

市では結核や肺ガンの早期発見、早期治療をめざして住民検診を行なっています。みなさんの家の近くまでレントゲン車が巡回しますので、この機会にぜひ受けてください。レントゲン撮影は、ボタンや金具のない下着なら着たままで受けられます。受診料はいりません。(次号は鼓阪・椿井・飛鳥・佐保)

地区	月日	時間	場所
学園	10.24(月)	10:00～11:50	大和町5丁目合同宿舎12号南側
		11:10～11:30	大和町5丁目自治会長宅前
		1:00～1:40	大和町4丁目自治会長宅前
		1:50～2:30	大和町3丁目自治会長宅前
		2:40～3:20	大和町2丁目藤本タバコ店前
	10.25(火)	10:00～11:30	鶴舞西町集会所
		1:00～1:40	登美ケ丘西1丁目中村医院前
		1:50～2:30	登美ケ丘西5丁目バス停前
		2:40～3:20	登美ケ丘西7丁目松木義晴氏宅前
	10.26(水)	10:00～11:30	鶴舞東町集会所
		1:00～1:40	学園朝日町学園前団地集会所
		1:50～2:30	学園朝日町舟井電器社宅前
		2:40～3:20	学園朝日町大阪屋学園前寮前
	10.27(木)	10:00～10:40	登美ケ丘西4丁目自治会長宅前
		10:50～11:30	登美ケ丘5丁目自治会長宅前
		1:00～1:40	東登美ケ丘1丁目自治会長宅前
		1:50～2:30	東登美ケ丘2丁目城弘三氏宅前
		2:40～3:20	中山町西3丁目金富酒店前
	10.28(金)	10:00～11:30	中登美ケ丘1丁目中登美保育園
		1:00～1:40	中登美ケ丘1丁目A号館集会所
		1:50～2:30	中登美ケ丘1丁目F2号館前
		2:40～3:20	登美ケ丘西2丁目古川寝装店前
大宮	10.31(月)	9:40～10:10	三条本町4番奥辻トミエ氏宅前
		10:20～10:50	大宮町1丁目上北薬局前
		11:00～11:30	大宮町2丁目米田珠算学校前
		1:30～2:10	大宮町3丁目辻岡工務店前
		2:20～3:00	芝辻2丁目美幸荘前
	11.1(火)	10:00～10:40	芝辻3丁目荒木タバコ店前
		10:50～11:30	三条宮前町大宮デパート前
		1:00～1:40	三条添川町谷口住宅前
		1:50～2:20	三条大宮町三輪工機前
		2:30～3:10	三条桧町自治会長宅前
	11.2(水)	10:00～10:40	西之阪町地区改良事務所前
		10:50～11:30	今辻子町勝栄堂前
		1:00～1:40	三綱田町三条会館
		1:50～2:30	今井町小山ふとん綿前
	11.2(水)	2:40～3:10	杉ケ東町巽酒店前
済美	11.4(金)	10:00～10:40	南城戸北方町松岡医院前
		10:50～11:30	肘塚新町児童公園
		1:00～1:40	肘塚網町古川テレビ店前
		1:50～2:30	肘塚南方町森本義治氏宅前
	11.7(月)	10:00～11:30	桂木町団地集会所
		1:00～1:40	大森町誠光舎クリーニング店前
		1:50～2:30	杉ケ中町江西商店前
		2:40～3:10	杉ケ西町自治会長宅前
	11.8(火)	10:00～10:40	東木辻町キク理容前
		10:50～11:30	瓦堂町南都モータープール
		1:00～1:40	南京終町卸スーパー・サンコー前
		1:50～2:30	中辻町川合商店北側

下水道処理区域に18戸

市の下水道事業が進み、十月四日からつぎの地域であわせて十八戸が浄化槽のいらない水洗便所が使えるようになりました。これまでの分をあわせて一万九千百五十五戸が下水道の便益を受けることになります。

川上町▽雑司町の各一部

徳みそ

どしどし講習会に参加しよう

秋は仕込んだみその熟成に最適の季節です。

本年度のみそづくり講習会は新規受講者一万人と再受講者二万五千人の予定で開いています。容器を支給する新規講習分はあと余裕がないのでいますぐ申し込んでください。また再受講分はまだ余裕がありますからどしどし申し込んでください。

講習会場は西部・大宮両みそ会館で、費用は材料費千五百円で、仕込んだみそ十㌔が持ち帰れます。再受講の方は容器を持って来てください。

申し込み用紙は市生活安定課(北新町電話㊹一一一一番)または各出張所・連絡所・隣保館・公民館(西部を除く)にあります。団体、個人いずれでも申し込めます。

奈良保健所で

妊産婦と乳幼児の検診

市衛生課では市歯科医師会の協力で、妊産婦と乳幼児(六歳未満)の歯の検診と衛生指導・相談を中学校区ごとに行なっています。今回はつぎのとおりで、時間はいずれも午後二時～三時。料金はいりません。

10月27日(木)柳生公民館＝柳生中学校区

11月10日(木)田原公民館＝田原中学校区

離乳食教室

西奈良保健センター

西奈良保健センターでは「離乳食教室」をつぎのように開きます。受講希望者は電話で同センターへ申し込んでください。

とき＝十一月四日(金)午前十時～正午▽ところ＝西奈良保健センター(登美ケ丘二丁目、電話㊸五九一一番)▽定員＝離乳食期の母親(家族)三十人▽内容＝調理の実技指導と試食

子宮ガン・乳ガン検診

子宮ガン検診＝毎週火曜日午後一時。検診料四百円。定員一回二十人。

乳ガン検診＝毎月第二・第四月曜日午後一時。検診料三百円。定員一回三十五人。

受診申込み＝往復はがきに受診科目・住所・氏名・年齢・電話番号を書いて市内西木辻八軒町、奈良保健所へ。

ワンワンセンター

……26日……

不用犬の野犬化を防ぐためのワンワンセンターを10月26日(水)に奈良保健所で開きます。不用犬は捨てないで午前九時～十時半につれてきてください。

また犬のほしい方は午前十時半～十一時に来てください。無料でさしあげます。この場合、登録料三百円、注射料六百五十円、注射済証料百五十円、合計千百円がいります。

いずれの場合も印鑑がいります。

10月31日は市・県民税(第三期分)国民健康保険料(第三期分)の納期限です

お祝い電報は予約申込みを

結婚シーズンになって週末・大安日の115番は非常にこみ合い、ご不便をおかけすることがあります。

便利な予約申し込みをご利用ください。予約は配達日の10日前から受けつけます。3日以前の予約は電報料が150円割引きされます。

＜奈良電報電話局＞